

看護学生インターンシッププログラム

滋賀県立小児保健医療センター 看護部

ねらい

- 1 滋賀県立小児保健医療センターはどのような病院なのか、どのようなスタッフが働いているのかを知ることができる。
- 2 実際の看護の現場を体験することによって、看護師が働く職場のイメージができる。
(看護師の仕事、勤務時間、小児看護の実際を知る)

- ・臨地実習のように張り詰めた緊張感の中での学びではなく、リラックスして現場を知る。
- ・実際の職場の雰囲気や職場環境を知ることができる。
- ・病院や病棟の組織、チームのなかで働く看護師がわかる。
- ・小児の入院生活を知ることができる。
- ・職場を体験することで、自分がこの職場に向いているか、就職していいのかなどを確認する。(就職後の理想と現実のギャップによるリアリティーショックの軽減を図る)
- ・看護師としての就職準備や心構えについて考える機会とする。

研修内容

病棟での日常生活援助の見学や、担当看護師と共に看護活動を体験する。

- ・環境整備 (ベットメイキング等) ・清潔援助 (入浴、シャワー、洗髪、更衣等)
- ・バイタル測定 ・患者移送 ・排泄援助 ・食事援助 (配膳、下膳、注入含む)
- ・検査介助 ・カンファレンスの場面参加 ・プレパレーションの場面参加
- ・養護学校との連携場面 (学童病棟) ・他の医療チームスタッフとの連携場面
- ・特殊治療患児への看護 (先天性股関節脱臼牽引療法、イリザロフ装着、等)

実施期間・参加申し込み

随時 (土・日曜日・祝日を除く) 受入れている。

*当院ホームページの申込書に記入の上、メール、FAXまたは郵送で連絡を下さい。

- ・実施日程は、希望により調整する。(1日から3日間コースを予定している。)
- ・時間 10:00~16:00
 - ・希望があれば、外来等も受入れ可能である。
 - ・実施時間は、調整の上、変更可能である。

対象者

看護系大学及び看護専門学校の来年卒業見込みおよびその翌年卒業見込みとなる看護学生

内容で体験できるよう対応する。担当看護師は、必ず付き添い一緒に行なう。

- *そのときの病棟の状況に応じて見学や援助と一緒に体験できるように進める。
- *参加申し込み時に、学生の感染症罹患状況を確認してから受け入れる。
- *学生受け入れ期間中は各セクションでその旨を表示し患者様やご家族の理解を得る。
- *学生が体験した内容や感想など個々に書き留めておきたいことがあれば、各自が記入する時間を設けるなど対応する。
- *学生が研修の継続を拒否した場合はその時点で終了する。